

令和4年度若年技能者人材育成支援等事業 奈良県技能振興コーナー実施状況

令和4年12月23日 現在

1. 事業の実施体制等

事業項目	実施計画	実施状況
(1) 地域技能振興コーナー	奈良県地域技能振興コーナーを設置して、奈良県内における若年技能者人材育成支援等事業を行う。	奈良県職業能力開発協会内に奈良県技能振興コーナーを設置。
(2) 地域技能振興コーナーの事業実施体制	地域技能振興コーナー長、一般職員、事務補佐員を配置して、コーナー事業を適切に実施する。	コーナー長、コーディネーター、事務補佐員を配置。

2. 地域における技能振興事業の実施

事業項目	実施計画	実施状況
(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等	<p>ア 技能五輪全国大会の予選の実施</p> <p>実施職種・参加予定人数 造園：20名 日本料理：8名 美容：20名 和裁：5名</p> <p>イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p> <p>技能五輪全国大会 千葉県 11月4日～7日 美容・造園・和裁・日本料理・フラワー装飾職種 選手8名、指導者7名</p>	<p>技能五輪全国大会奈良県予選大会を実施した。</p> <p>造園 ・実施日：令和4年5月13日 ・参加者：29名</p> <p>日本料理 ・参加者がいなかったため、予選大会実施なし。</p> <p>美容 ・実施日：令和4年11月28日 ・参加者：13名（内1名欠席）</p> <p>和裁 ・実施日：令和5年1月19日実施予定 ・参加者：6名（予定）</p> <p>技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援を実施した。</p> <p>技能五輪全国大会 千葉県 11月4日～7日 美容 選手2名、指導者2名 造園 選手3名、指導者3名 和裁 選手3名、指導者3名 フラワー装飾 選手1名、指導者1名</p>

事業項目	実施計画	実施状況
	若年者ものづくり競技大会 広島県 7月27日～28日 ホットワフ組込み・造園職種 選手5名、指導者3名	若年者ものづくり競技大会 広島県 7月27日～28日 ホットワフ組込み 選手2名、指導者1名 造園 選手1名、指導者1名
(2)卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援	卓越した技能者のプロフィール、仕事に対する思い、若者に伝えたい事等を取材してセンターへ提出する。	奈良県の卓越した技能者の紹介コンテンツを作成し、中央技能振興センターに送付予定。
(3)「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応	認定を受けた事業者から認定内容の変更・廃止等の相談を受けた際は、センターに問い合わせるよう伝える。	グッドスキルマーク事業において認定を受けた事業者に対するセンターからのアンケート依頼に対応した。

3. ものづくりマイスターの認定・登録に関する業務等について

事業項目	実施計画	実施状況
(1)ものづくりマイスターの開拓	ものづくりマイスター新認定基準に従い、ものづくりマイスターの開拓を行う。 ものづくりマイスターが不足している職種については、技能検定受検企業リストから、マイスターが不足している職種の合格者を多く輩出している企業を訪問し協力を求める。	新ものづくりマイスター認定要領施行(10月1日付) →マイスター制度の統合(1類型) ・ものづくりマイスター ・ITマスター ・テックマスター の3類型をものづくりマイスターに名称を統合し、指導領域により3区分を設ける。 →新規認定要件の設定 (旧)認定基準に定める資格(1級技能士)等 +実務経験15年以上 (新)認定基準に定める資格(1級技能士)等の取得後の実務経験5年以上 +認定対象職種に関する実技指導経験が3年以上(ただし、職業訓練指導員免許保持者は実技指導経験要件免除) 本年度申請受付日程 第1回 11月16日提出期限、1月初旬認定 第2回 1月23日提出期限、2月下旬認定 新認定基準に従ってマイスターの開拓を行い、第1回では1職種1名を申請。 第2回には表装1名、機械検査1名申請予定。 ※奈良県の本年度の登録目標は1名。

(2)ものづくりマイスターへの説明	ものづくりマイスターが実技指導等を行う前に、指導技法等講習を受講する必要がある旨を説明する。	実技指導等を行う前に指導技法等講習の受講が必要であることを説明した。 ただし、職業訓練指導員免許保持者は免除。
(3)申請書類等の取りまとめ	ものづくりマイスターの認定申請書の受理業務を行い、取りまとめてセンターに提出する。	新認定基準により、認定申請書の様式が変更となったため、記入例に従って認定申請書の説明及び取りまとめを行った。
(4)ものづくりマイスターに対する研修	開催時期：12月、2月 実施頻度：年2回 参加者延べ人数：6名 ・未受講者に対しては、開催毎に呼びかけをする。	第1回申請者は職業訓練指導員免許保持者のため、指導技法等講習は免除。 第2回申請者（認定者）に対する研修については2月に計画する。この際に未受講者へ対して参加呼びかけを行う。

4. ものづくりマイスターの活用に係る業務について

事業項目	実施計画	実施状況
(1)若年技能者の人材育成に係る相談・援助等	<p>・コーナーにおける相談・援助 中小企業・業界団体、工業高等学校から若年技能者の人材育成に係る相談を受ける体制をコーナーに用意する。 ものづくりマイスターの効果的な派遣に向け、具体的なニーズを引き出すための相談・援助を行う。 技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した若年技能者の人材育成に係る取組方法を提案し、そのコーディネートや実技指導を行う。</p> <p>・当事業での費用負担要件 昨年度及び派遣実績がない場合に限る。 →新規利用を促進</p>	<p>コーナーの相談窓口において相談に応じた。 企業から機械加工（普通旋盤作業）や、プラスチック成形（射出成形作業）の若年者への技能継承の相談を受けて、ものづくりマイスターのコーディネートを行い、課題解決に向けての提案を行った。 工業高等学校等学校では、技能検定の資格取得を目指した実技指導を中心に講習の提案を行った。 また、情報処理系や商業系の学科に対して、ITマスターの派遣による講習の提案を行った。</p> <p>・工業高等学校等学校へのものづくりマイスター派遣要件の見直し（10月4日付） →派遣指導実績の有無を問わない。</p>

事業項目	実施計画	実施状況
<p>(2)ものづくりマイスターの派遣による指導の実施</p>	<p>中小企業・業界団体に対する実技指導 実技指導：30日 企業・業界団体数：10社、100人日 職種：機械加工、工場板金、塗装、畳製作、表装、印刷、菓子製造等</p> <p>工業高校等学校に対する実技指導 実技指導：30日 工業高校等学校数：7校 160人日（目標） 職種：機械加工、工場板金、自動車工、建築大工、建具製作、畳製作、表装、電気機器組立て、パン製造、菓子製造、農業機械整備（トラクター）、ウェブデザイン等</p> <p>イベントエリア等における指導 実施回数：2回 250人日（マイスターによる指導） イベント目標合計＝375人 （1日5回×5人）×15ブース</p>	<p>中小企業・業界団体に対する実技指導 実技指導：14日 企業・業界団体数：4社、86人日 職種：自動車工（自動車整備作業） 機械加工（普通旋盤作業） 内装仕上げ施工（プラスチック系床仕上げ工事作業） プラスチック成形（射出成形作業） ※プラスチック成形は令和5年2月まで継続 ※畳製作を令和5年1月に実施予定</p> <p>工業高校等学校に対する実技指導 実技指導：23日 工業高校等学校数：5校（6科） 184人日 職種：工場板金、建具製作、建築大工、電気機器組立て、菓子製造、ロボットソフト組込 ※建具製作は令和5年1月まで継続 ※建築大工は令和5年2月まで継続 ※畳製作を令和5年1月に実施予定 ※パン製造を令和5年1月に実施予定</p> <p>イベントエリア等における指導 実施回数：4回（受講者合計483名）</p> <p>7月24日：奈良県高等技術専門学校で実施 夏休み親子ふれあいものづくり体験教室 受講者26名 職種：ガラス施工、建具製作、表装</p> <p>8月6日：ポリテクセンター奈良で実施 親子ものづくり体験教室 受講者25名 職種：ガラス施工、建具製作、表装</p> <p>9月3日：大原和服専門学園で実施 和ッザニア（匠が教えるものづくり） 受講者46名 職種：和裁</p> <p>11月20日：奈良県庁舎主棟前回廊・奈良公園 バスターミナルで実施 ものづくり体験教室 受講者386名 職種：建具製作、印章彫刻、表装、和裁、 広告美術仕上げ、菓子製造</p>

事業項目	実施計画	実施状況
(3) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信	<p>地域若者サポートステーションからの要請に応じて製作実演及びものづくり体験を実施する。</p> <p>対象者：地域若者サポートステーション事業の支援対象者</p> <p>実施回数：2回</p> <p>講師：ものづくりマイスター2名</p> <p>受講者数：20名（目標）</p>	<p>奈良市の奈良若者サポートステーションから要請があり、ものづくり体験（ガラス施工）を実施した。</p> <p>実施回数：1回</p> <p>職種：ガラス施工</p> <p>受講者数：6名</p> <p>内容：ガラスの歴史など紹介 マイスターの仕事体験談 ガラス切断の体験 万華鏡製作</p> <p>※桜井市の若者サポートステーションやまごへものづくり体験について事業説明を行い実施に向けて調整中。</p>
(4) 熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信事業の実施	<p>熟練技能者を中小企業・業界団体、工業高校等学校、イベントエリア等に派遣する。</p> <p>中小企業・業界団体に対する実技指導 中小企業・業界団体数：1社 回数：1回 受講者目標数：延べ20名 職種：フラワー装飾等</p> <p>工業高校等学校に対する実技指導 学校数：7校 回数：20回 受講者目標数：延べ150名 職種：溶接、フラワー装飾、情報技術、農業機械整備等</p> <p>イベントエリア等における指導 実施回数：2回 125人日（熟練技能者による指導）</p>	<p>中小企業・業界団体に対する実技指導 令和5年1月下旬に実施する方向で計画。 業界団体：奈良県フラワー装飾技能士会 回数：1回 受講者数：20名程度の予定</p> <p>工業高校等学校に対する実技指導 学校数：3校（4科） 回数：6回 受講者：132人日 職種：電気工事、溶接、フラワー装飾 ※溶接は令和5年2月まで継続</p> <p>イベントエリア等における指導 実施回数：2回（受講者合計120名） 9月3日：大原和服専門学園で実施 和ッザニア（匠が教えるものづくり） 受講者：19名 職種：染色、着付け</p> <p>11月20日：奈良県庁舎主棟前回廊・奈良公園 バスターミナルで実施 ものづくり体験教室 受講者：101名 職種：美容、日本料理、フラワー装飾</p>

5. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営について

事業項目	実施計画	実施状況
(1)連携会議の設置	<p>奈良県地域技能振興コーナーが事務局となり、連携会議を設置し運営する。</p> <p>構成員： 一般社団法人奈良経済産業協会 日本労働組合総連合会奈良県連合会 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部 奈良県産業・観光・雇用振興部雇用政策課 奈良県教育委員会事務局高校の特色づくり推進課 奈良県工業教育研究会 奈良労働局職業安定部訓練室 奈良県専修学校各種学校連合会 奈良県技能士会連合会</p>	<p>連携会議の設置</p> <p>構成員： 一般社団法人奈良経済産業協会 日本労働組合総連合会奈良県連合会 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部 奈良県産業・観光・雇用振興部雇用政策課</p> <p>奈良県教育委員会事務局高校の特色づくり推進課 奈良県工業教育研究会 奈良労働局職業安定部訓練室 奈良県専修学校各種学校連合会 奈良県技能士会連合会</p>
(2)連携会議の開催回数	<p>開催回数：2回</p> <p>第1回目：令和4年6月中旬 本年度の推進計画の決定</p> <p>第2回目：令和4年12月中旬 本年度の実施状況及び次年度に向けた改善事項等の報告</p>	<p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和4年6月29日 ・議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 若年技能者人材育成支援等事業の概要と説明 (2) 令和4年度若年技能者人材育成支援等事業の推進計画について (3) その他 <p>第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和4年12月23日 ・議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 若年技能者人材育成支援等事業実施状況について (2) 次年度に向けた改善事項等の報告について (3) その他